

新型コロナウイルス感染者の発生について

発表日:令和3年8月7日

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構

本日、当機構千葉地区(千葉市)職員1名が、新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。

当機構では、感染者が勤務していた業務スペースの消毒など、保健所の指導に従いつつ、適切な対応を行っていきます。また、感染者は QST 病院では業務を実施しておりません。

なお、感染者やそのご家族の人権尊重と個人情報保護に、ご理解とご配慮をお願いいたします。

当機構では、理事長を本部長とした対策本部を設置し、以下の取組を実施しています。

<主な取組>

- ・アルコールによる消毒、マスク着用、咳エチケットや手洗いうがい、3密回避の励行
- ・テレワークや web 会議、オンラインでのイベント開催の推奨
- ・接触確認アプリ COCOA の導入推奨

また、緊急事態宣言等の対象地域においては、社会機能の維持、法令遵守、安全確保等に必要不可欠な業務に従事する者を除き、在宅勤務を徹底しているところです。

なお、千葉地区では医療従事者は二回のワクチン接種をすでに完了しています。その他の職員等への職域接種は一回目を完了し、8月6日から二回目を開始して8月30日に完了する予定です。

今後も当機構は、感染の予防と防止による職員や関係者等の安全確保を最優先とし、政府の方針や行動計画に基づき、適切に対応してまいります。

関係者の皆様におかれましては、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以上

本件に関するお問い合わせ

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構

経営企画部広報課

電話 043-206-3026

e-mail info@qst.go.jp